

日本全国で 1,000件以上の 導入実績!!

47都道府県に拠点を持つ岩谷産業グループでは、
これまで1,000件以上のLPガス非常用発電機の
導入をお手伝いさせていただきました。
数多くの実績を持つ岩谷産業が、
お客様の施設に相応しい停電対策をご提案いたします。

主な納入先

- 自治体** 集会所・公民館
- 教育機関** 学校・体育館・保育園
- マンション** 集会所
- 店舗** 冷蔵庫、冷凍庫などがある店舗
- 介護施設** 老人ホーム・グループホーム等
- 医療機関** 総合病院・透析クリニック・診療所
- 金融機関** 信用金庫・信用組合・銀行
- 企業** 防災拠点となる事務所（通信施設がある事務所）・サーバーがある事務所



透析クリニック（大阪）



老人ホーム（愛知県）



学校体育館（栃木県）



老健施設（長崎県）



公共施設（福岡県）



病院（島根県）

まずはお気軽にお問い合わせください

東亜電機工業株式会社
TECS事業部 福井営業所



〒910-0001 福井県福井市大願寺2-9-1
TEL: 0776-50-7507(代) MAIL: dengen@toa-ele.co.jp
URL: <http://www.toa-ele.co.jp/> <https://dengen.toa-ele.co.jp/>

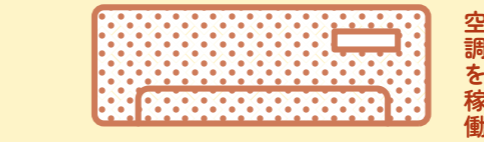
WEBでのお問合せは
こちらから



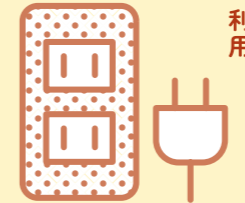
非常用 発電機

はじめての

BCP策定・停電対策に取り組みたい方へ



空調を稼働



コンセントの利用



照明の確保



LPガス非常用発電機



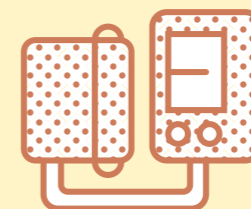
停電しても...
LPガス非常用
発電機で解決!!



エレベーターで移動



給水ポンプの使用



医療機器の使用

導入読本

LPガス非常用発電機があれば、停電は防げる!

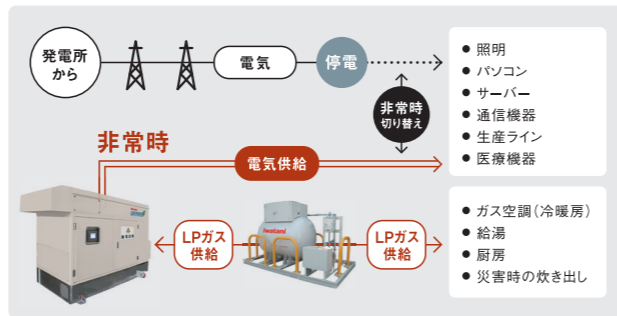


そもそも非常用発電機とは?

停電時に自家発電で電気を自動供給*します!

近年、未曾有の災害が頻発しており、停電で電気が途絶えることも珍しくはありません。そんな時、停電発生と同時に自動でエンジンを作動させ、重要設備に電気を供給するのが非常用発電機。また、都市ガスの供給がストップしたとしても、LPガスの非常用発電機があれば、冷暖房・給湯・厨房を使用することも可能です。岩谷産業では、日本全国の公共施設、病院、介護施設、工場でLPガス非常用発電機の導入を進めています。

*施工内容により、自動手動選択可。



どうやって選べばいいの?

燃料は2種類。保管も管理も調達もLPガスが◎。

非常用発電機には主にLPガスを燃料とするものと、ディーゼル(軽油)を燃料とするものの2種類があります。どちらの非常用発電機を導入するかを検討する上で、重要となるポイントは大きく3つ。燃料の保管性、設備や燃料残量の管理のしやすさ、災害時における燃料の調達性です。これら3つのポイントにおいて、LPガスは非常に優位性を持ち、「管理の手間が少なく、いざという時に確実に稼働する」を実現します。

	LPガス	ディーゼル(軽油)
■ LPガスとディーゼル(軽油)の比較		
長期保管性	空気に触れていないので、長期保存が可能。(約20年保存可能)	液体燃料のため、酸化による劣化が進むので推奨されていない。(約5年に1回の交換が必要)
設備・残量管理	ガス事業者が設備・残量管理を行う。(3日間を賅える残量確保)	設備・残量管理は基本的にユーザーが行わなければならない。
燃料調達性	・ガス事業者が配送する。 ・災害時の供給・配送体制強化済み。	・災害時の調達が難しい。 ・自ら購入することが多い。



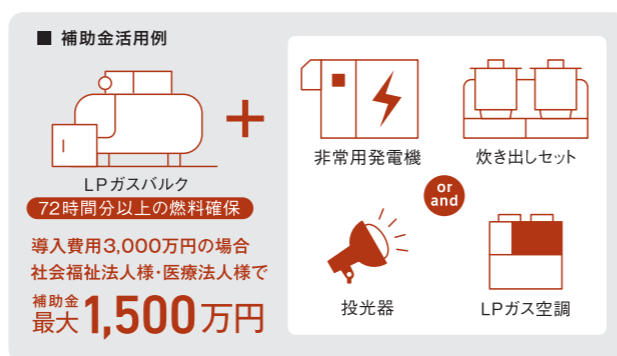
導入コストは?

補助金を活用して設置できる!

LPガス非常用発電機導入の際に使用できる補助金として、「災害時に備えた社会的な重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金」があります。主に、避難所まで避難することが困難な人たちがいる施設などが対象です。補助率は導入費用に対して「2分の1」(中小企業が運営する福祉施設や医療施設の場合は「3分の2」)の補助が可能。他にも、各自治体でお得な補助金がございますので、ご興味のある方は、ご連絡ください。*

*2022年度での事例となります。

*補助金は一定の条件がございます。詳しくはお問い合わせください。



CASE STUDY

CASE 1

停電時の混乱を経験し、LPガス非常用発電機の導入へ。



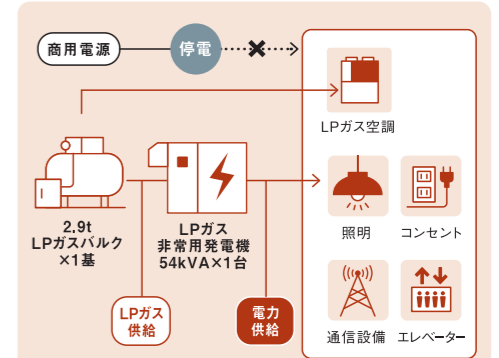
社会福祉法人 和泉の国エルダーケア様
事務局長・施設長 貝戸鈴代様

PROFILE

介護老人保健施設、通所リハビリテーションなどの介護事業を、大阪府泉佐野市で展開されています。



非常用発電機の必要性を感じたのは、2018年に大型の台風が上陸し、停電が発生した時のこと。入居者の方にとって、照明がつかない不安は想像以上に大きいのだと初めて知りました。また、貯水槽に水をくみ上げるポンプも停止。水が使えなくなる事態に…。エレベーターも動かないので車いすの利用者の上り下りをスタッフが行うなど、本当に大変なことばかりでした。その混乱を経験し、非常用発電機を設置することに。LPガスを選んだ理由はいろいろとありますが、決め手となったことは二酸化炭素の排出量が少ないという環境面への配慮でした。導入にあたっては補助金を活用。補助金申請に向けた書類の作成も、ほとんど岩谷産業にお任せする形で動いてくれて助かりました。非常用発電機を導入は、利用者やご家族はもちろん、ここで働くスタッフの大きな安心に繋がったと感じています。



■ 設備概要とフロー図

設備	台数	出力(kW)
照明	10台	0.8
コンセント	10カ所	10.0
LPガス空調	76台	8.6
通信設備	1台	0.3
エレベーター	1基	5.0

*設備概要については一例となります。

CASE 2

万が一の時、患者さんはもちろん、地域の人たちも守るために。



医療法人やまびこ会社

ゼネラルマネージャー 平澤研様
臨床工学部 溝端則輝様

PROFILE

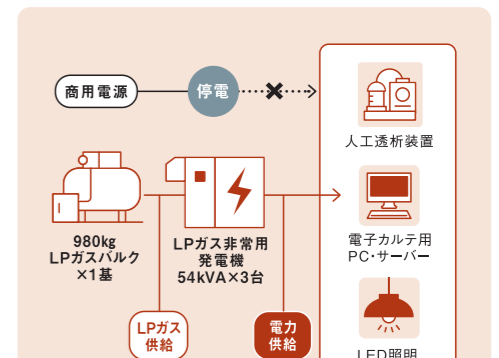
「元気になる透析」と腎臓・循環器疾患に焦点を置いた地域医療を担っていくことを方針に、「腎臓病もはらクリニック」を運営されています。



平澤様 非常用発電機を導入する際に最も重視したことは、いかに燃料を確保するかということ。災害時、燃料は大病院に優先されることが多いからです。LPガスは万が一の時でもディーゼルに比べて燃料が確保しやすく、貯蓄が無くなる前に配送もしてくれるので、LPガスの非常用発電機を設置することにしました。

溝端様 非常用発電機を設置後、実際に稼働したこともあります。2018年に台風の影響で地域一帯が停電になったんです。停電になった際、すぐに非常用発電機が稼働し、透析を再開することができました。私たちのエリアは翌日に電気が復旧したのですが、近隣エリアはまだ復旧までに時間がかかるとのこと。そこで翌日は、他クリニックの患者さんの受け入れを行いました。

平澤様 いざという時、患者さん、スタッフを守り、そして、地域の人たちのお役に立てる。それがLPガスの非常用発電機だと思います。



■ 設備概要とフロー図

設備	出力(kW)
人工透析装置(30床分) ○透析液供給装置 ○逆浸透製水製造システム ○多用途透析用監視装置 など	118.0
電子カルテ用PC・サーバー	3.7
LED照明(治療室、事務室、診察室)	1.0

*設備概要については一例となります。